



## 2022年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年7月30日

上場会社名 蔵王産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 9986 URL <https://www.zaohnet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沓澤 孝則

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沓澤 孝則

TEL 03-5600-0311

四半期報告書提出予定日 2021年8月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	1,948	40.4	236	106.4	242	95.8	167	99.2
2021年3月期第1四半期	1,387	14.2	114	45.2	123	43.9	84	44.7

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 162百万円 (91.1%) 2021年3月期第1四半期 85百万円 (42.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	29.30	
2021年3月期第1四半期	13.45	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	13,655	11,819	86.6	2,064.07
2021年3月期	13,714	11,833	86.3	2,066.64

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 11,819百万円 2021年3月期 11,833百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		22.00		31.00	53.00
2022年3月期					
2022年3月期(予想)		26.00		27.00	53.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、2021年7月1日付で当社の完全子会社であるエタニ産業株式会社を吸収合併したことに伴い、第2四半期決算より非連結決算へ移行します。これにより当社は新たに2022年3月期の個別業績予想を公表いたしました。2022年3月期の個別業績予想につきましては、本日公表の「完全子会社の吸収合併に伴う特別利益(抱合せ株式消滅差益)の発生並びに非連結決算への移行に伴う2022年3月期個別業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	6,266,000 株	2021年3月期	6,266,000 株
期末自己株式数	2022年3月期1Q	539,857 株	2021年3月期	539,857 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	5,726,143 株	2021年3月期1Q	6,264,673 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.(3)連結業績予想の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大により厳しい状況で推移しました。昨年、1度目の緊急事態宣言解除後から各種政策の効果から企業収益、設備投資等に一部持ち直しの兆しはみられたものの、緊急事態宣言が再発出されたことや国内におけるワクチン接種の遅れ、変異株の出現等の影響もあり、先行きは極めて不透明な状況となっております。

このような状況のなか、当社グループ(当社及び当社の子会社)は、付加価値の高い新商品の積極的な投入、新たな清掃システムの提案等のほか、引き続き代理店販売の拡充等に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,948百万円(前年同四半期比40.4%増)、営業利益236百万円(前年同四半期比106.4%増)、経常利益242百万円(前年同四半期比95.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益167百万円(前年同四半期比99.2%増)となりました。

なお、当社グループは、環境クリーニング機器等以外の事業に関しては重要性が乏しいと考えられるため、セグメントの記載は省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べて58百万円減少し、13,655百万円となりました。減少の主な要因は、有価証券が1,299百万円、商品が96百万円増加したものの、現金及び預金が1,458百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べて43百万円減少し、1,836百万円となりました。減少の主な要因は、流動負債その他が94百万円増加したものの、賞与引当金が49百万円、支払手形及び買掛金が47百万円、役員退職慰労引当金が38百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて14百万円減少し、11,819百万円となりました。この結果自己資本比率は86.6%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは2021年7月1日付で当社の完全子会社であるエタニ産業株式会社を吸収合併したことにより、2021年6月30日までは連結決算でありましたが、第2四半期より非連結決算へ移行いたします。これに伴い当社は、2021年7月30日に新たに2022年3月期の個別業績予想を公表いたしました。詳細につきましては同日公表の「完全子会社の吸収合併に伴う特別利益(抱合せ株式消滅差益)の発生並びに非連結決算への移行に伴う2022年3月期個別業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,091,755	1,633,184
受取手形及び売掛金	1,849,352	1,896,789
有価証券	3,599,640	4,899,586
商品	879,348	975,367
未収還付法人税等	133,337	133,337
その他	35,441	26,522
貸倒引当金	△170	△180
流動資産合計	9,588,703	9,564,607
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,322,355	1,307,554
土地	2,109,653	2,109,653
その他(純額)	39,480	37,287
有形固定資産合計	3,471,489	3,454,496
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	—	44,660
その他	9,361	9,219
無形固定資産合計	9,361	53,879
投資その他の資産		
投資有価証券	325,500	324,060
繰延税金資産	234,440	175,726
その他	84,611	82,952
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	644,541	582,729
固定資産合計	4,125,392	4,091,104
資産合計	13,714,095	13,655,712

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	265,602	218,083
未払法人税等	30,574	25,372
賞与引当金	106,066	56,596
商品保証引当金	7,500	8,100
その他	441,154	535,573
流動負債合計	850,896	843,725
固定負債		
退職給付に係る負債	561,689	562,891
役員退職慰労引当金	167,000	128,700
再評価に係る繰延税金負債	172,407	172,407
その他	128,234	128,818
固定負債合計	1,029,331	992,817
負債合計	1,880,228	1,836,543
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,765	2,077,765
資本剰余金	2,402,232	2,402,232
利益剰余金	7,774,568	7,764,855
自己株式	△757,842	△757,842
株主資本合計	11,496,723	11,487,011
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,678	△2,678
繰延ヘッジ損益	7,530	3,543
土地再評価差額金	331,292	331,292
その他の包括利益累計額合計	337,143	332,158
純資産合計	11,833,867	11,819,169
負債純資産合計	13,714,095	13,655,712

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	1,387,848	1,948,537
売上原価	674,265	1,028,730
売上総利益	713,583	919,806
販売費及び一般管理費	598,870	683,044
営業利益	114,713	236,761
営業外収益		
受取利息	874	1,111
受取配当金	3,726	3,563
有形固定資産売却益	49	—
為替差益	985	—
不動産賃貸料	2,815	3,091
その他	1,093	761
営業外収益合計	9,545	8,527
営業外費用		
売上割引	295	—
為替差損	—	2,576
営業外費用合計	295	2,576
経常利益	123,962	242,712
税金等調整前四半期純利益	123,962	242,712
法人税、住民税及び事業税	8,700	14,000
法人税等調整額	31,015	60,914
法人税等合計	39,715	74,914
四半期純利益	84,247	167,798
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	84,247	167,798

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	84,247	167,798
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,123	△999
繰延ヘッジ損益	△181	△3,986
その他の包括利益合計	942	△4,985
四半期包括利益	85,189	162,812
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	85,189	162,812
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財またはサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

なお、「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 2021年3月26日)第98項に定める代替的な取扱いを適用し、商品の国内の販売において、出荷時から当該商品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。また、利益剰余金の当期首残高への影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(重要な後発事象)

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2021年4月8日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるエタニ産業株式会社を吸収合併(以下、「本合併」という。)することを決議し、2021年7月1日付で吸収合併いたしました。

1. 合併の目的

当社グループにおいてエタニ産業株式会社は、主にスポーツ施設や旅館等に対しプール等の水質浄化剤等の販売及びビジネスホテル向けに客室用品等の販売を行っております。このたび、当社グループ内での経営資源の集約、業務の効率化等を目的として同社を吸収合併することといたしました。

2. 合併の要旨

(1) 企業結合日

2021年7月1日

(2) 合併の方式

当社を存続会社、エタニ産業株式会社を消滅会社とする吸収合併方式であります。

(3) 合併に係る割当ての内容

消滅会社であるエタニ産業株式会社は当社の完全子会社であるため、本合併による新株式の発行及び金銭等の割当てはありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 被合併法人の概要 (2021年6月30日現在)

名称	エタニ産業株式会社
事業内容	水質浄化剤等の販売
所在地	東京都目黒区柿の木坂一丁目5番地1号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中村 誠
資本金の額	30百万円

4. 合併後の状況

本合併後の当社の商号、所在地、事業内容、資本金、決算期に変更はありません。

5. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき共通支配下の取引として処理をいたします。

6. その他

当社は、上記の吸収合併により2022年3月期第2四半期より、従来の連結決算から非連結決算への移行を予定しております。